

事業別評価調書

整理番号	3	事業名	松陵中学校（松川地区義務教育学校）改築事業		補助・単独
地区名（箇所名）	福島市松川町字南諏訪原地内	担当部署名	教育委員会	教育施設管理課	
評価を受ける理由	新規事業に着手するにあたり評価を受ける必要があるため				
事業根拠法・要綱等の名称	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律				
総合計画上の位置づけ	重点施策 1. 子供たちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現 個別施策 3. 学びの環境の充実				
対応方針（案）	新規着手				

1 事 業 の 概 要	【事業目的】	<p>公立の小中学校等については、地震防災対策特別措置法（平成7年法律第111号）により耐震診断の実施が定められ、公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針（平成18年文部科学省告示第61号）により児童生徒等の安全を守り、安心で機能的かつ豊かな教育環境を確保するため、整備の目標に関する事項が定められています。</p> <p>福島市立松陵中学校は昭和39年に建築され、築57年が経過し老朽化が顕著となっており、平成21年に実施した耐震診断ではIs値（構造耐震指標）が0.3未満で大規模な地震に対して倒壊又は崩壊の危険性が高いと診断され、耐震性の不足に加え経年劣化が進んでいることから耐震補強が困難とされ、改築が必要とされたものです。</p>																																													
	【全体計画】																																														
	(1) 施設の概要	<p>福島市立小・中学校の適正規模・適正配置に係る基本方針では、9年間の豊かな教育環境の実現に向けて小中接続推進事業や小中一貫教育の取組を推進しており、松陵中学校改築にあたっては、隣接する松川小学校と一体として、本市初の義務教育学校を整備する予定です。</p> <p>整備にあたっては、学年ユニット、および各特別教室まわりにオープンスペース等を設置し、廊下等共用部分の掲示や展示の機能を充実することで、学校全体を学びの空間とし、児童・生徒の異学年交流の場を促す豊かな交流空間として多目的ホールや交流スペースを整備します。</p>																																													
	①敷地面積	11,151 m ²																																													
	②延床面積	6,531 m ² 程度																																													
	③施設用途	普通教室、多目的ホール、図書室、理科室、調理室、被服室、技術室、美術室、校長室、職員室、事務室、相談室、保健室、配膳室、昇降口 ほか																																													
	(2) スケジュール	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本・実施設計</td> <td colspan="2">■■■■</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">供 用 開 始</td> </tr> <tr> <td>松陵中学校改築工事</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">■■■■■■■■■■</td> </tr> <tr> <td>松川小学校改修工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>■■■■</td> <td></td> </tr> <tr> <td>既存中学校解体工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>■■■■</td> </tr> <tr> <td>校庭整備工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>■■■■■■■■</td> </tr> </tbody> </table>						令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	基本・実施設計	■■■■					供 用 開 始	松陵中学校改築工事			■■■■■■■■■■			松川小学校改修工事					■■■■		既存中学校解体工事						■■■■	校庭整備工事						■■■■■■■■
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																								
	基本・実施設計	■■■■					供 用 開 始																																								
	松陵中学校改築工事			■■■■■■■■■■																																											
松川小学校改修工事					■■■■																																										
既存中学校解体工事						■■■■																																									
校庭整備工事						■■■■■■■■																																									
【関連事業の状況】	<p>学校等の耐震化事業…「福島市小中学校等施設耐震化推進計画」に基づき計画的に耐震化を進め、令和2年度末に耐震化率95%を目標としていたが、現状は91.5%となっており、松陵中学校の改築により耐震化率95%を目指す。</p>																																														
事業採択予定年度	令和4年度		完成目標年度	令和7年度																																											
全 体 事 業 費	計画事業費 （うち用地費）	財源別内訳又は負担割合		主要事業種目別積算内訳																																											
	4,266 百万円 （ 0 ）	国	1,046 百万円	委託費	266 百万円（基本・実施設計、工事監理）																																										
		起債	2,606 百万円	工事費	4,000 百万円																																										
		市	614 百万円																																												

<新規事業>

<p>2 事業を巡る社会経済情勢の状況</p>	<p>【事業に関する社会経済情勢】（特記すべき事項）</p> <p>(1) 事業に関する項目 少子化による児童生徒数の減少、学習指導要領の改訂、ICT等の技術革新やグローバル化の一層の進展により、小学校段階からの英語の教科化、プログラミング教育の導入、一人一台のタブレット端末の導入、主体的・対話的で深い学びの観点から学習過程の改善等、新しい教育方法への対応、小学校段階から中学校段階への、よりスムーズな移行等が求められている。 松陵中学校については、福島市立小・中学校の適正規模・適正配置に係る基本方針により施設更新と併せた総合的な視点から教育環境整備が必要となっている。</p> <p>(2) 地元住民・受益対象者の意向 ①「父母と教師の会」からの要望 松陵中学校の生徒が安全安心に学校生活を送れるよう、校舎の耐震性不足、老朽化などの課題解消のために、早期改築を求められている。 ②「地元住民」の意向 学校建設後50余年が経過しており、この間、「松川地区唯一の中学校」として存続してきたことから、早期改築が求められている。</p> <p>(3) 関係機関・団体の意向 特になし</p> <p>【事業に関連する評価指標等】</p> <p>(1) 主要な評価指標 ①文部科学省「中学校施設整備指針」 ②文部科学省「公立学校施設費国庫負担金等に関する関係法令等の運用細目」による、必要面積と保有面積について 必要面積：新增築を行う年度の学級数に応ずる必要面積（補助対象の上限面積） 保有面積：新增築を行う年度において当該建物が保有する面積 整備面積上限：補助対象の上限面積（上限を超えた面積は市単事業となる） 令和7年度の必要面積と保有面積について（㎡）</p> <table border="1" data-bbox="225 1155 1406 1279"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>必要面積</th> <th>保有面積</th> <th>整備面積上限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">(仮称)松川地区義務教育学校</td> <td>校舎</td> <td>9,947</td> <td>3,931</td> <td>6,016</td> </tr> <tr> <td>屋内運動場</td> <td>2,057</td> <td>1,092</td> <td>965</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>計 6,981㎡</td> </tr> </tbody> </table>			必要面積	保有面積	整備面積上限	(仮称)松川地区義務教育学校	校舎	9,947	3,931	6,016	屋内運動場	2,057	1,092	965					計 6,981㎡
		必要面積	保有面積	整備面積上限																
(仮称)松川地区義務教育学校	校舎	9,947	3,931	6,016																
	屋内運動場	2,057	1,092	965																
				計 6,981㎡																
<p>3 費用対効果分析等</p>	<p>【費用対効果分析等】</p> <p>(1) 事業実施によってもたらされる効果、利益等 ①松陵中学校を改築し耐震性を確保することにより、安心で安全な教育環境を整備することができる。 また、9年間の豊かな教育環境の実現に向けて、本市初の義務教育学校として整備することにより、学びの関連性・系統性・連続性を踏まえた教育の一層の充実が図られる。 ②耐震性に優れた構造と、太陽光発電や蓄電池等の設置により指定避難所としての機能が拡充され、地域防災力の向上につながる。</p> <p>(2) 事業実施にかかるコスト（概算） ①全体事業費 4,266百万円（委託費266百万円 工事費4,000百万円） ②年間維持管理費 14百万円（光熱費等）</p> <p>(3) その他特記すべき事項 特になし</p> <p>(4) 上記(1)～(3)を踏まえた分析 松陵中学校を改築し耐震性を確保することにより、安心で安全な教育環境の整備と、指定避難所として地域防災力の向上につながる。 また、単独で改築するより、隣接する松川小学校の既存校舎と一体化し、義務教育学校として整備することで、維持管理コストの削減と、義務教育9年間を通じた教育活動による教育効果の向上、小・中学校の教育課程に関する柔軟な対応、段階的な教科担任制の導入、子どもたちの学力・学習意欲の向上、社会性の育成機能の向上が図られることから、事業実施に係る費用に対し、十分に効果があるものとする。</p>																			

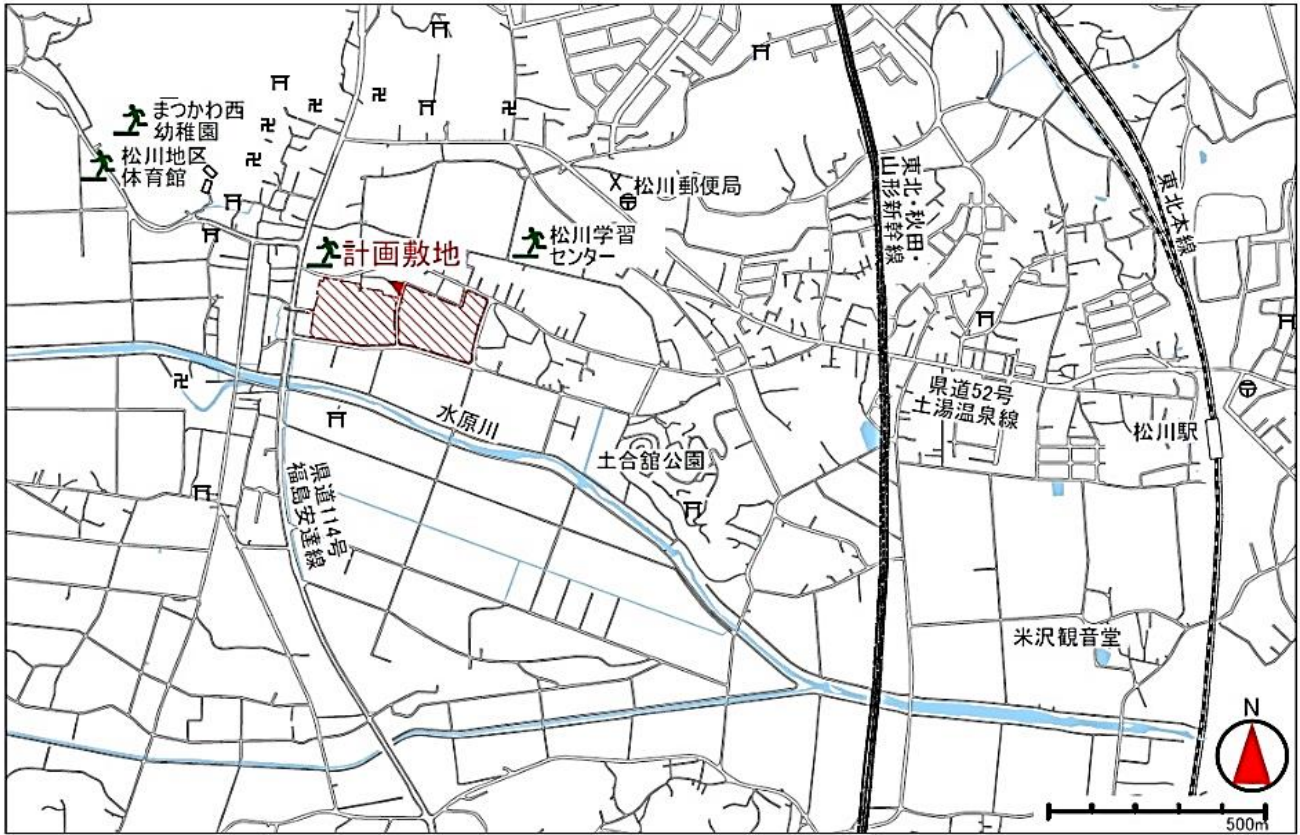
<新規事業>

<p>4 コ ス ト 縮 減 等 の 可 能 性</p>	<p>【コスト縮減等に向けた取り組み】</p> <p>(1) コスト縮減等の取り組み</p> <p>①プロポーザル方式を採用し、コスト縮減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業を進めるにあたり、プロポーザル方式により基本設計者を選定しており、事業の進め方やコスト縮減に対する考え方の提案を受け、事業を進めている。 <p>②ランニングコストやライフサイクルコスト縮減を図るための設備導入や資材を選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギーに配慮した設備機器の導入（LED 灯、太陽光発電システムなど） ・耐久性のある資材の採用や、設備更新に配慮した設計 <p>③松陵中学校と松川小学校を一体化し義務教育学校として整備することにより、維持管理コスト縮減を図る。</p> <p>(2) 官民連携の取り組み 特になし</p> <p>(3) その他特記すべき事項 令和4年度県予算編成に係る要望として「公立学校施設の施設整備に係る財源の確保について」を要望</p>				
<p>5 国 ・ 県 ・ 市 ・ 民間との役割分担</p>	<p>【市が事業実施主体となるべき理由・必要性】</p> <p>公立の義務教育諸学校等施設に係る安全性の向上等を図るために必要な改築、改造事業については地方公共団体が行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針（平成18年文部科学省告示第61号） ・公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本計画（平成18年文部科学省告示第62号） ・義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律 <p>【その他特記すべき事項】 特になし</p>				
<p>6 市民の参画</p>	<p>平成30年9月 松川地区自治振興協議会員への説明会 { 松川地区自治振興協議会の構成団体 町会長、市農業委員会委員、民生児童委員、消防団、商工会、観光団体、衛生団体、 農業団体、PTA、婦人団体、交通安全関係団体、体育団体、社会福祉団体など }</p> <p>平成30年11月 水原地区説明会</p> <p>平成31年2月 下川崎地区、金谷川地区説明会</p> <p>令和元年6月 水原小学校保護者説明会</p> <p>令和元年10月 下川崎小学校、金谷川小学校保護者説明会</p> <p>令和2年2月 松川地区自治振興協議会役員への説明会</p> <p>令和2年7月 松川町町内会説明会</p> <p>令和3年4月 「福島市立小・中学校の適正規模・適正配置に係る第一次実施計画における説明会」で松川小学校、松陵中学校保護者へ説明</p>				
<p>7 総合評価</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 30%; padding: 5px;">対応方針（案）【再掲】</th> <th style="padding: 5px;">新規着手</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle; padding: 10px;"> 総合評価 及び 今後の事業の進め方 </td> <td style="padding: 10px;"> 松陵中学校を改築し耐震性を確保することにより、本校に就学する生徒の安全で安心な教育環境の整備と、指定避難所として地域防災力の向上に期待できる。 また、本市の目指す教育の姿を実現するため、義務教育9年間を通じた教育活動による教育効果の向上、小・中学校の教育課程に関する柔軟な対応、段階的な教科担任制の導入、子どもたちの学力・学習意欲の向上、社会性の育成機能の向上が図られることから、当該施設を整備するものとする。 </td> </tr> </table>	対応方針（案）【再掲】	新規着手	総合評価 及び 今後の事業の進め方	松陵中学校を改築し耐震性を確保することにより、本校に就学する生徒の安全で安心な教育環境の整備と、指定避難所として地域防災力の向上に期待できる。 また、本市の目指す教育の姿を実現するため、義務教育9年間を通じた教育活動による教育効果の向上、小・中学校の教育課程に関する柔軟な対応、段階的な教科担任制の導入、子どもたちの学力・学習意欲の向上、社会性の育成機能の向上が図られることから、当該施設を整備するものとする。
対応方針（案）【再掲】	新規着手				
総合評価 及び 今後の事業の進め方	松陵中学校を改築し耐震性を確保することにより、本校に就学する生徒の安全で安心な教育環境の整備と、指定避難所として地域防災力の向上に期待できる。 また、本市の目指す教育の姿を実現するため、義務教育9年間を通じた教育活動による教育効果の向上、小・中学校の教育課程に関する柔軟な対応、段階的な教科担任制の導入、子どもたちの学力・学習意欲の向上、社会性の育成機能の向上が図られることから、当該施設を整備するものとする。				

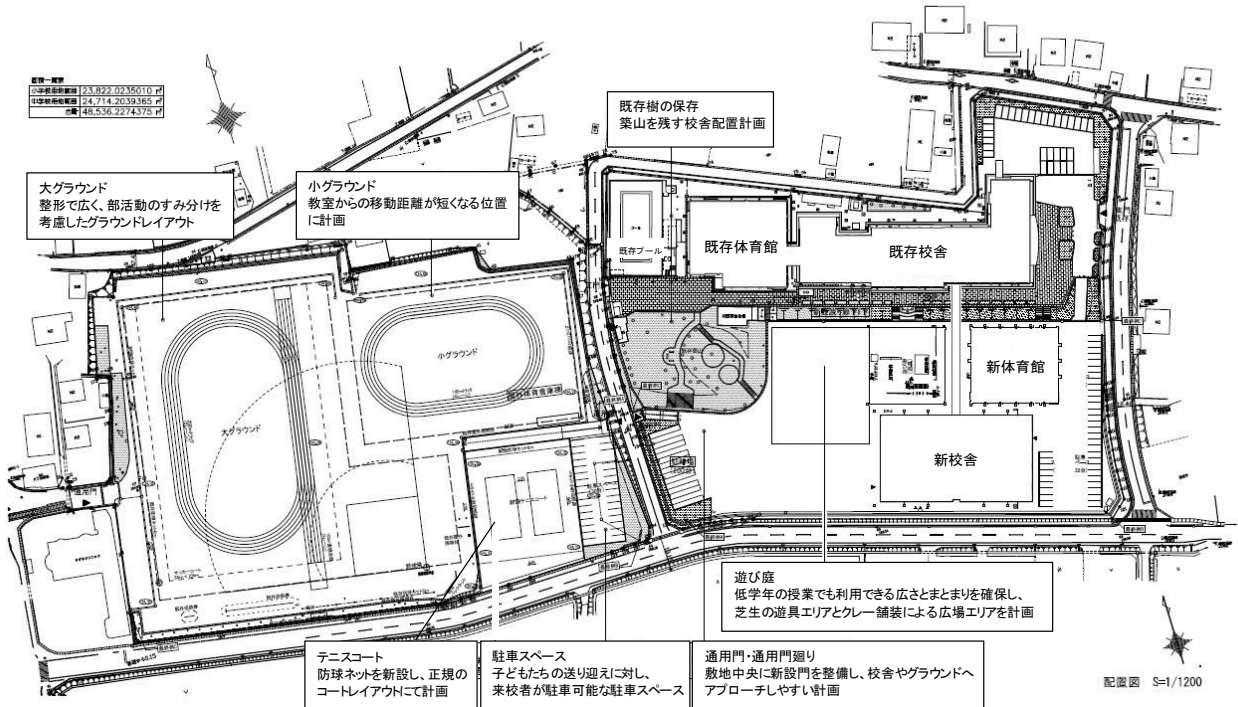
<新規事業>

【位置図・事業概要図・施設配置図等】

案内図



配置計画



【資料】

資料1 施設概要

①敷地面積：11,151 m²（松川小学校グラウンド）

②延床面積：6,531 m²程度（校舎、渡り廊下及び屋内運動場）

③施設：普通教室、多目的ホール、図書室、理科室、調理室、被服室、技術室、美術室、校長室、職員室、事務室、相談室、保健室、配膳室、昇降口 ほか

主な諸室名		室面積(m ²)	室数	面積計(m ²)
教室	5年	72	3	216
	6年	72	3	216
	7年	72	3	216
	8年	72	3	216
	9年	72	3	216
	多目的ホール	145.48	1	145.48
	ライブラリ・ラーニング・commons(図書室)	132.88	1	132.88
	理科室(準備室含む)	137.83	2	275.66
	調理室(準備室含む)	139.39	1	139.39
被服室(準備室含む)	139.39	1	139.39	
技術室(準備室含む)	124.44	1	124.44	
美術室(準備室含む)	112.44	1	112.44	
管理諸室	校長室	58.5	1	58.5
	職員室	276.26	1	276.26
	事務室	35.75	1	35.75
	相談室	26	1	26
	保健室	68.88	1	68.88
	配膳室	61.79	3	185.37
	昇降口	148.05	1	148.05
屋内運動場	954.1	1	954.1	

資料2 松陵中学校、松川小学校の児童・生徒数の推移（ ）内は学級数

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	通常	特別支援	通常	特別支援	通常	特別支援	通常	特別支援	通常	特別支援
小学校	378	13	373	17	382	17	365	18	363	21
	(12)	(2)	(12)	(3)	(12)	(3)	(12)	(3)	(14)	(3)
中学校	300	2	318	1	310	2	311	3	298	7
	(9)	(1)	(9)	(1)	(9)	(1)	(9)	(1)	(10)	(2)
計	693		709		711		697		689	
	(24)		(25)		(25)		(25)		(29)	